

2011年3月16日

自治体の皆さま、マスコミの皆さま へ

「東日本大震災」で被災した皆さんに  
**正しい医療情報を提供してください**

てんかんは、継続した治療が必要です。服薬を、中止しないようにしましょう。

てんかんは、急に服薬をやめると “てんかん重積状態” といって、普段の発作がどんな発作であれ、全身けいれんがおこり、なおかつ止まらなくなってしまうことがあります。この状態は中枢神経に重大な後遺症を残したり、生命に危機をもたらすもので、非常に危険です。服薬によって発作を抑制されている方も、全く例外ではありません。

てんかんで服薬中の方は、決して抗てんかん薬を切らすことがないように、早めの受診をお勧めします。

なお、被災地で診療可能な医療機関は、社団法人日本てんかん協会のホームページ (<http://www.jea-net.jp>) で公開しています。

また、日本てんかん学会と協力をして、緊急対応的に被災地へ抗てんかん薬を届ける体制を、現在整えつつあります。

社団法人 日本てんかん協会